



心温まるメッセージ

校 長 鑓水 直子

4月より新しい職員を迎え、新たなスタートを無事に切ることができました。

最初のスタートの新任式は、高等部生は体育館に集まり、小・中学部生は教室での参加となりました。新任者の挨拶のほか、児童生徒代表の歓迎の言葉もありました。内容(抜粋)は以下の通りです。

『……。ゆきわり養護学校は、児童生徒みんなが優しく、思いやりにあふれる学校です。行事はもちろんのこと、日頃から一人一人協力しあって生活しています。とてもいい学校なので先生方もきっと気に入ってくださるはずです。……。』

この歓迎の言葉を聞き、新任者一同温かい気持ちになり、さらにここで学ぶ幼児児童生徒のために頑張ろうと改めて思うことができました。同時に自分たちの良いところに誇りをもち、相手に伝えようとする気持ちがあふれていることに日々の学習の成果が表れているように感じました。

コロナ禍での3年間は、人とのつながり方を変えてきました。直接会うことが難しくなり、ICTを活用したオンライン授業を実施することも増えました。しかし、今後は直接的、ICT活用の両方のメリットを生かした、新しい活動も計画できるように思います。

優しく思いやりにあふれる学校、そして互いにつながり楽しい学校生活が送れることを願い、感染対策を継続し、安全な学校を基盤に学習活動を進めて参ります。今年度もよろしくお願いいたします。



御入学おめでとうございます。



小学部、中学部、高等部の入学式が4月11日(火)に行われました。小学部7名、中学部7名、高等部3名、計19名の児童生徒のみなさんが入学しました。

新入生のみなさんは少し緊張した様子でしたが、一人一人の名前が呼ばれると、その声に耳を傾けたり、元気に返事をしたりすることができました。新入生代表のあいさつでは、新しい学校生活への期待と目標に向かって取り組もうとする決意が感じられました。また、小学部、中学部の1年生には教科書の給与があり、代表の児童生徒が校長先生からしっかりと教科書を受け取りました。

これから、たくさんの先生や友だちとかわかり合っ、一人一人が持っている力を発揮しながら、楽しく充実した学校生活を送ってほしいと思います。